



東都生協くらしの助け合いの会

ほっとはんど

「ほっとはんど」は
ふだんのくらしで困ったときに、
組合員同士が対等な立場で、
有償で助け合う会です。



♥会員は3種類「援助を受ける会員」「援助する会員」「賛助会員」。

♥保育・送迎、片付け・掃除、洗濯、食事作り、通院・外出の付き添い、話し相手、繕い物などの日々のくらしの家事援助。1日1〜4時間の活動を行います。

♥年会費は1,000円です。登録時に商品代金と共に引き落としします。

♥「援助を受ける会員」が「援助する会員」に活動費と交通費実費を、当日直接支払います。

活動日	月曜～土曜日	備 考
活動時間	午前9時～午後5時を原則とします。	・前後1時間は要望があり、援助する会員が可能な場合は活動します。 ・活動費は同額です。
活動費	1,000円/1時間 (うち50円は事務費※)	・活動時間に活動費の精算の時間も含んでいます。 ※事務費は後日援助する会員が会に入金します。

※活動費は、援助を受ける会員が援助する会員に支払う金額。
うち50円は事務費。援助する会員が受け取る実謝礼は950円です。

☎ 詳細は、ほっとはんど事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ | ほっとはんど事務局 ☎ 03-5374-4748 受付時間：月曜～金曜日 午前9時～午後4時30分

監事会だより

- ① 予算に基づく経費執行や投資
- ② 人件費の構造改革を含めた事業構造改革の進捗状況
- ③ 各事業所におけるマネジメントおよびコンプライアンスの状態
- ④ 職場環境の安全・衛生面に関する改善状況
- ⑤ 安全運転に係る取り組みの進捗状況
- ⑥ 緊急時対応マニュアルの職員への徹底状況
- ⑦ 資産・什器・備品の管理状況

2026年度重点的に
監視・検証する事項は次の通りです。



2026年度第2回定例理事会 (2026年6月18日開催)

審議事項

- 2026年度第52回通常総代会のまとめ確認の件 (その1)
- 2026年度総代定数確認の件
- 男女平等参画推進第8期基本方針の確認の件

報告事項

- 2026年5月度決算報告
- 各部署業務報告
- 組合員活動委員会報告
- 商品活動関連報告
- 男女平等参画推進委員会からの評価報告に関する件
- 理事懇談会開催の件

2026年度第3回定例理事会 (2026年7月16日開催)

審議事項

- 2026年度第52回通常総代会まとめ確認の件 (その2)
- 経理規程および理事会運営規程一部改正の件
- 総合受注システム基盤更新の件

報告事項

- 2026年6月度決算報告
- 各部署業務報告
- 組合員活動委員会報告
- 商品活動関連報告
- 2026年度子会社・関連会社への役職員の派遣に関する件
- 理事懇談会開催の件
- 商品委員会見直し検討委員会中間報告
- 常任理事会決議事項報告

<6月の私たち>

2026年6月20日現在 ※[]内は前年比

組合員数	259,444人 [98.8%]
加入	2,752人 [86.8%]
脱退	3,860人 [132.8%]

総事業高 8,262,490千円 [97.5%]

共同購入事業	7,916,744千円
弁当配食事業	96,417千円
生活文化事業	69,862千円
生活支援事業	19,780千円
その他事業	159,687千円

出資金 6,254,985千円 [96.5%]

1人当たりの出資金	24,109円 [97.7%]
1人当たりの利用高	6,826円 [106.0%]



今後の理事会日程(予定)

- ・11月12日(木) ・12月17日(木)

MOGMOGレポート

9・10 2026
月号

report
01

5月21日

牛乳パックが
生まれ変わるまで
～丸富製紙(株)～
リサイクルって想像以上!

第5地域委員会

牛乳パックが「東都もーもーロール」などにどう生まれ変わるか、興味深いお話でした。「日本の古紙回収率は85%と世界中でとても高いが、飲料のペットボトル化やデジタル化によるペーパーレスで材料となる古紙が減っている。その中で牛乳パックの回収率は約35%。牛乳パックは純パルプ同様の良質な紙繊維でリサイクルにかかる負荷が少ないため、もっともって出してほしい」と丸富製紙(株)神田さん。

雑誌・新聞以外の紙は、雑紙で回収に出せばほぼ全てリサイクル可能とのこと。トイレットペーパーなどで最終消費されるまで、紙は5〜6回リサイクルできます。

「紙を白くするために何度も洗うから、地下水の豊富な富士山の麓に社屋を構えました。ぜひ工場見学に来てください」と笑顔で話されました。



report
02

5月22日

まぐろ学習会
冷凍まぐろをもっとおいしく
食べるコツ♪

かなまちとーとフレンズ

「海の王様」「魚界のスター」ともいわれるまぐろ。まぐろ好きが集合し、楽しい学習会が開催されました。講師は山菱水産(株)の瀧森孝造さん。まずは水揚げ作業を映像で学びました。主流は何千もの針を付けた、はえ縄漁。船の上での迅速な作業や、陸揚げされ解体されるまでのブロの技に参加者たちは見入っていました。

お待ちかねの試食では「東都本まぐろ入り上ねぎとろ井用」や「東都 簡単解凍! まぐろの中おち」をご飯にのせて、とろけるような味わいを堪能しました。

資材や燃油の高騰など水産業界を取り巻く環境は厳しくなっていますが「おいしいまぐろを届けるのが私たちの仕事」と瀧森さんは語ります。

まぐろの魅力を学びながら、おいしいまぐろを存分に味わった一日でした。



report
03

6月9日

農事組合法人「和郷園」
で収穫体験をしよう!

第4地域委員会

(農)和郷園の農園と、グループ企業の(株)和郷が運営する冷凍工場を見学しました。工場では、さくらげや切り干し大根の加工、生野菜の殺菌洗浄などを見学。環境や人体に配慮した方法が採られていることも印象的でした。冷凍ほうれん草や冷凍焼きいもなど、冷凍の商品は、生産者の負担を減らすと同時に廃棄ロスを減らすことにつながっているそうです。

昼食後はカリノケールの収穫体験。生産者の秋谷百合香さんから、試行錯誤を重ねたケール栽培や東都生協とのつながりについて伺いました。「新世代! 若手生産者の青果セット」が好評だったことが自信につながったそうです。

工場でも農園でも次々に質問が出て、積極的な参加者が多く、(農)和郷園への関心の高さがうかがえる産地交流訪問でした。



ポキポキと茎を折って
カリノケールを収穫

Pick
up



新時代リーダー 育成セミナー

食と農をつなげる体験型企画を開催

共催：東都生協、東都生協産直生産者団体協議会

産直産地の若手生産者×東都生協若手職員——次世代のリーダーが集う「新時代リーダー育成セミナー」。その修了生たちが、生産者と組合員の相互理解を育む体験型企画にチャレンジしました。

かわいい! うれしい 😊 たのしい♪

東都プリティーマーケティング in 千葉 開催日:4月18日(土)

参加家族は(農)多古町旬の味産直センターの交流施設「しんのみくうかん」(千葉県香取郡)に集合。広大な緑の中、子どもたちは自由に走り回り、寝転び、それぞれのペースでゆったりとした心地よい時間を満喫。たき火でのマシュマロ・ミニトマト焼きやピザ作り、全員での「牛ダンス」、産地ミニ学習会などプログラムは盛りだくさん。昼食は、産直野菜を使った手作り料理が並ぶバイキングを堪能しました。

千葉北部酪農農業協同組合から来た生後数日と生後1カ月以内の子牛2頭に、



遊んで、食べて、子どもたちも大満足!



「ぎらりちゃん」



「めいめいちゃん」

参加者が命名する一幕も。開放的な空間の中、大人も子どもも終始笑顔に包まれた一日となりました。

「食と農をつなげる100人食堂 in 埼玉」

開催日:3月21日(土)

会場は(農)埼玉産直センター(埼玉県深谷市)。マイカーで集まった参加家族が、「百年トマトカレー」や産直産地の食材を使ったこんにやく入りキーマカレー、産直野菜を使った豚汁などを楽しみました。途中にとうもろこしの種まきを体験。参加した家族ごとに必ず当たる大抽選会も!



みんなで集合写真